



# Chitose Rotary Club

佐々木会長テーマ  
“心ひとつに”

会長 佐々木 金治郎 副会長 大西 信也 幹事 佐藤 晴一  
会長エレクト 今村 静男 会計 酒井 宏  
第2510地区ガバナー 佐々木 正丞 第7グループ・ガバナー補佐 古川 大之

～ 6月はロータリー親睦活動月間 ～

本日の例会 (6月9日 第50回) 通常例会

担当：新世代・ローターアクト委員会  
～ANAクラウンプラザホテル千歳～

## 2010年～2011年度 第49回(通算2168回)例会報告

日時：2011年6月2日 7:00～8:00  
場所：千歳ロータリーの森林  
プログラム：早朝例会  
担当：環境保全委員会  
司会：SAA・プログラム副委員長 宮本 伸司

(早朝例会ですので、ロータリーソングの斉唱、四つのテスト、友情の握手タイムは割愛します)

## 会長挨拶

会長 佐々木 金治郎



おはようございます。ちょっと曇っていますが、天気は持ちそうで、素晴らしい早朝例会になりそうです。本日の分収造林作業には、菅原会員のご厚意で高所作業車を持ち込みました。これに乗って上空から植林した状況を見て、改めてこれまで育ててくださった丹治組合長に感謝の念がわき起こりました。丹治組合長がいなければ、ここまでの木にならなかったと思います。また、会員の皆様の熱い思いがここまでにしたのかとも思います。本当にありがとうございます。朝早く来て、周りを一巡した方もいるようですが、春先のキノコは難しいようです(笑)。作業が終わった後にキノコ採りを楽しんでいただいても結構ですが、早急に出て行かないと鍵が掛かって閉じ込められて、一晩中ここで過ごすことにもなりかねません。それでは、これから作業を始めたいと思います。

## 幹事報告

幹事 佐藤 晴一



分収造林の作業後に藤本会員のパークゴルフ場でパークゴルフ会があります。また、夜は6時半からANAクラウンプラザホテル千歳で新旧クラブ協議会がありますので、よろしくお願いいたします。

次年度幹事 酒井 宏



新年度の委員会構成について、正副委員長は既にお知らせしている通りですが、各委員については委員長さんから個別折衝されていると思います。組織図をお送りしますので、気に合わない委員会に入っている方や、会員減少のため委員が少ないところもあるかもしれませんが、ロータリーの寛容の精神でお願いします。また、各委員会は次年度の活動計画を作ってください。会費について、アンケートを送りますので、その回答を待って予算を確定したいと思います。最後に会員手帳をできるだけ早く作りたいと思いますので、出席資料管理委員会からのアンケートに協力願います。

分収造林組合長 丹治 秀一



私の人生は皆さんに支えられてきたと、感謝します。佐々木会長からお言葉をいただきましたが、皆さんに支えられて実行できたことであり、分収造林としてアカエゾマツが成長してくれているんだと思います。どうか皆さん、誇りを持って活動してください。この担当区の主任さんに今後の手入れの方法などを伺ってきました。間伐作業

は以前、大きくなれなかったものを間伐していましたが、いまは列状間伐といって2列のうち1列を機械で伐ってしまうそうです。皆さんが手入れしたのに山が非常に寂しくなると思ったのですが、頼んでみれば以前の間伐の仕方でも不可能ではないと教えていただきました。当クラブの50周年の1年前に間伐してきれいな山にと思っています。本日は皆さんの心の思うままに作業してみてください。

環境保全委員長 平間 和弘



今日はサプライズとして、菅原正行会員が経営する北海道システムエンジニアから、朝早く配車いただいた高所作業車バケットからの展望を企画しました。分収造林全体を見てください。今年で20年目に入った森林を上から眺めてください。その前に皆さんの目の前で木の高さを測ってみたいと思います。

なお、見終わった方は、左側奥の6列以降の枝伐りをしてください。終了したら、お弁当を持って帰ってください。今回も村上副委員長からジュースと缶コーヒーを特別提供していただきましたので、それもお持ちください。

20年前の1992年に、分収造林の植樹作業をしたときは、会員が114名。そのうちなくなった方15名、転勤した方22名、退会した方が54名で、今年も在籍しているのは23名になってしまいました。ただ、このほかに五十嵐桂一会員は92年当時、ローターアクトとして参加していました。



全員で記念写真



高所作業車からの展望



バケットを操作する菅原会員

## 千歳市長 山口幸太郎氏、当クラブの名誉会員快諾

5月30日(月)11時、今村会長エレクトはじめ次年度三役が千歳市役所に山口幸太郎市長を表敬訪問し、次年度においても「名誉会員就任要請」を申し入れしましたところ、快く受けていただくことができました。

今村会長エレクトから当クラブへの変わらぬご支援を要請し、クラブの実情や地域活動を通じて千歳市に奉仕ができるプランづくりに努力していることなどを申し上げ、山口市長からは、「歴史と伝統のあるクラブとして頑張っていたきたい」とエールをいただきました。

(記録：次年度幹事 酒井 宏)



6月2日、ANAクラウンプラザホテル千歳において新旧理事・委員長ら24名の出席のもと、新旧クラブ協議会が開催されました。

冒頭、佐々木金治郎会長から「今年度は理事・各委員長はじめ、会員の皆さんご支援をいただき、最終例会まで1ヵ月を切るまでとなり、これまでのご協力に心から感謝申し上げます。しかし、下駄を履くまで分かりませんので最後まで気を引き締めて参ります。」と感謝と最後まで気持ちを引き締める話がありました。

続いて、佐藤晴一幹事から、「CLP導入に伴う細則の改定はじめ、会員減少の中、減収が予想されることから会報の簡素化、夜間例会開催時の会費自己負担等により、特別会計への積立、次年度への繰越をすることが出来た」と報告がありました。

次に、佐々木年度の各委員長から1年間の活動結果報告と反省点、次年度委員長へのアドバイスなどがありました。事前に作製配布された小冊子「2010～11年度クラブ運営活動報告書」にメモするなど真剣な姿を見ることが出来ました。

各委員長からの報告が終了後、夕食をしながら意見交換に入り、総括を大西信也副会長から「スタート時は不安もあったが、皆さんのご支援で終着点を間近にしています。今村年度がスタートしましたら支援し、クラブの発展に応援します。」と次年度への力強いエールがありました。

最後、今村静男会長エレクトから佐々木会長はじめ、各委員長への労いの言葉あり「歴史的未曾有の東日本大震災により、明るい雰囲気がない今、皆さんからの分けていただいた力をクラブ運営に生かして参ります。」と挨拶があり、すべてを終了しました。

(記録：次年度幹事 酒井 宏)

～13名参加、木村照男、佐藤彰二会員2名がホールインワン達成～



6月2日、早朝移動例会「分収造林ロータリーの森林」の下枝切り奉仕作業終了後、フジパークゴルフ場（藤本敏廣会員）において、佐々木金治郎会長をはじめ13名が参加して開催されました。

午後から雨との予報でしたが天候に恵まれ、非常によいコースコンディションの中、ハンデなしでスタートしました。スタート前から腕に自信のある会員同士の舌戦が始まり、コースに出るとヒートアップする中、木村照男会員が「つつじコース」の4番で見事、ホールインワンを達成、佐藤彰二会員はパークゴルフ初体験と言いながら、「いちいコース」4番でホールインワンを出すなど、二人とも「狙った通りだ」とパークゴルフ常連者を煙に巻いていました。今年度初のパークゴルフ大会は、和気あいあいのうちに終わることができました。

成績

- 優勝 上井 昭一 会員
  - 準優勝 羽山 昇蔵 会員
  - 3位 藤本 敏廣 会員
  - 飛び賞 佐々木 金治郎 会長
  - ホールインワン 木村 照男 会員、  
佐藤 彰二 会員
- (記録：次年度幹事 酒井 宏)

スケジュール

(6月のプログラム)

- 16日 (木) 通常例会 (年次報告) 担当：三役
- 23日 (木) 通常例会 (年次報告) 担当：三役
- 30日 (木) さようなら例会 担当：親睦活動委員会

出席率

今回：67.8% (6月 2日=38/56、実数)  
 確定：96.4% (5月19日=54/56、  
 うちメーキャップ0名)